

**矢吹町社会教育施設・社会体育施設
長寿命化計画**

令和3年3月

矢吹町教育委員会

矢吹町社会教育施設・社会体育施設長寿命化計画

目次

1. 計画の策定にあたって	1
1-1. 計画の背景・目的	1
1-2. 計画の位置付け	1
1-3. 計画期間	1
1-4. 対象施設	2
2. 施設の目指すべき姿	4
3. 施設の実態	5
3-1. 築年別整備状況	5
3-2. 過去の施設関連経費	6
3-3. 施設の老朽化状況の実態	7
3-4. 今後の維持・更新コスト	65
4. 施設整備の基本方針等の検討	67
5. 改修等の基本的な方針	69
5-1. 長寿命化の方針	69
5-2. 目標耐用年数・改修周期の設定	69
6. 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	71
6-1. 改修等の整備水準	71
7. 長寿命化の実施計画	73
7-1. 実施計画策定の考え方	73
7-2. 実施計画	74
8. 長寿命化計画の継続的運用方針	75
8-1. 情報基盤の整備と活用	75
8-2. 推進体制等の整備	75
8-3. フォローアップ	75

1. 計画の策定にあたって

1-1. 計画の背景・目的

矢吹町における社会教育施設、社会体育施設は、建設から30年以上を経過しており、建物や設備等の老朽化が進行し、改修や更新の時期を迎えつつある。厳しい財政状況が続くと予想される中で、町民の活動の場である各施設を維持し、今後も安全に利用し続けるために、既存建物の長寿命化を図り、計画的な改修によるコスト削減・財政負担の平準化を図ることが必要とされる。

矢吹町社会教育施設・社会体育施設長寿命化計画（以下、「本計画」という。）は、社会教育施設、社会体育施設の現状等を調査し、老朽化の実態を把握するとともに、計画的な改修を図り、各施設に求められる機能・性能を確保することを目的とする。

1-2. 計画の位置付け

本町の最上位計画である「第6次矢吹町まちづくり総合計画（基本構想）」に基づき、本町の公共施設等について総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を示した「矢吹町公共施設等総合管理計画」が策定されている。本計画は、これらの下位計画として位置付けるものとする。

1-3. 計画期間

計画期間は、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間とし、社会情勢や住民のニーズの変化、施設の老朽化や町の財政状況等を踏まえ、必要に応じて適宜見直すものとする。

1-4. 対象施設

本計画の対象となる施設を次に示す。

表. 対象施設一覧

NO	施設名		延床面積 (㎡)	分類
1	中畑公民館・農村改善センター		1,074.60	社会教育施設
2	三神公民館		874.00	
3	ふるさとの森	ふるさとの館	457.11	
4		あゆり館	188.86	
5		創作の館 1	46.03	
6		創作の館 2	48.32	
7		陶芸の館	64.59	
8	旧図書館		672.00	-
9	旧中央公民館		1,161.82	-
10	総合体育施設 (矢吹球場)	放送・観覧席	60.60	社会体育施設
11		倉庫・便所	78.80	
12	勤労者体育館		540.00	
13	テニスコートハウス		23.81	

※図書館・中央公民館は矢吹町複合施設「KOKOTTO」へ

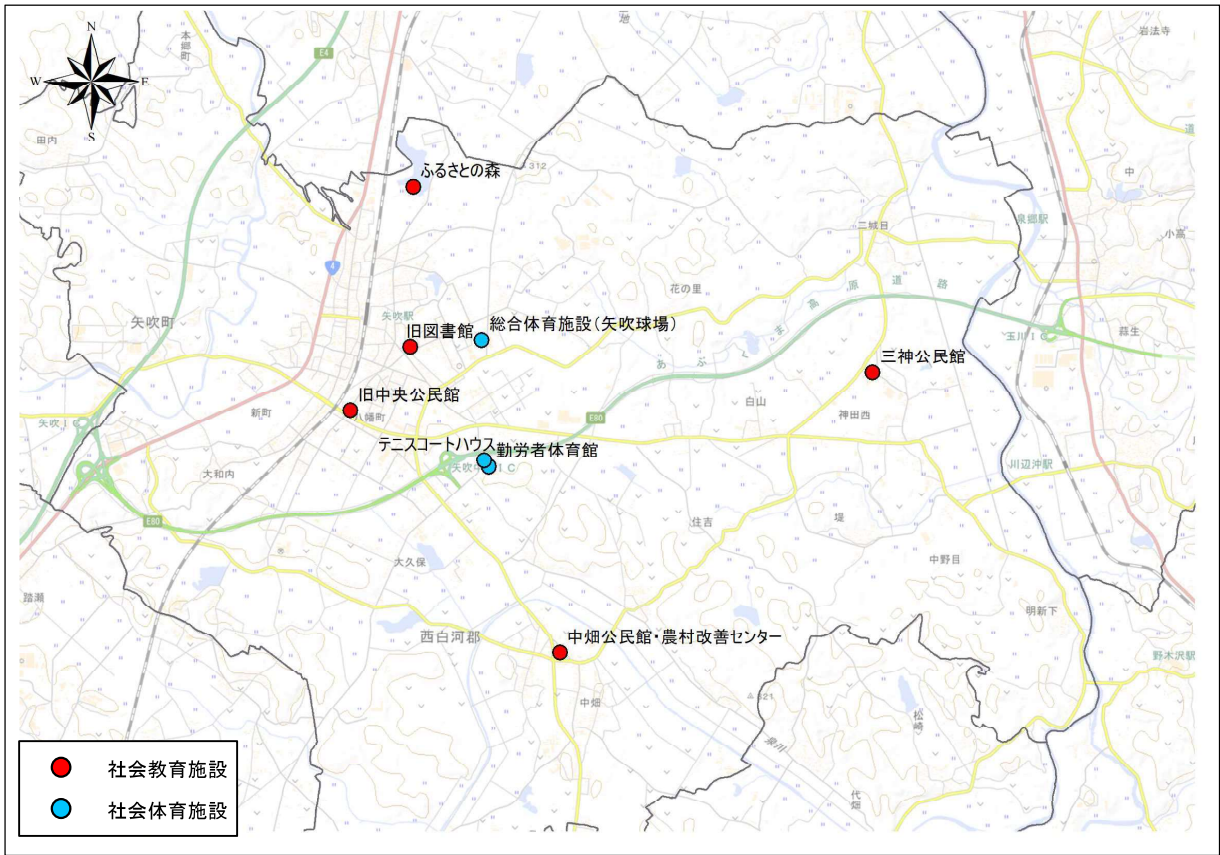


図. 施設位置図

2. 施設の目指すべき姿

本町における社会教育施設、社会体育施設は、町民の文化活動、生涯学習、地域の交流等の拠点であり、災害時の避難所として指定される施設もあることから、町民の生活に重要な役割を果たしている。

全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中、限られた財源において持続可能な施設整備を図るため、予防保全の考え方に基づく計画的な改修・修繕により、安全安心な施設の維持管理を推進する。

また、価値観や生活様式の変化に伴い、施設に求められる機能の多様化が進んでいることから、時代に即したニーズへ柔軟に対応し、良好な生涯学習環境の確保・向上を図る。

さらに、誰もが快適に施設を利用することができるユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進、省エネ対策による環境負荷の低減等、配慮ある環境づくりを推進する。

3. 施設の実態

3-1. 築年別整備状況

社会教育施設、社会体育施設等の建物数は 13 棟、延床面積は約 5,000 ㎡となっている。そのうち、旧耐震基準（昭和 56 年以前）の建物は 4 棟、延床面積約 2,000 ㎡で、全体面積の約 41%を占める。

また、築 30 年以上経過している建物は、11 棟、延床面積約 4,000 ㎡で全体面積の約 78%を占めており、年数の経過に伴って建物の老朽化が進行することで、改修等のコストが増大すると予想される。

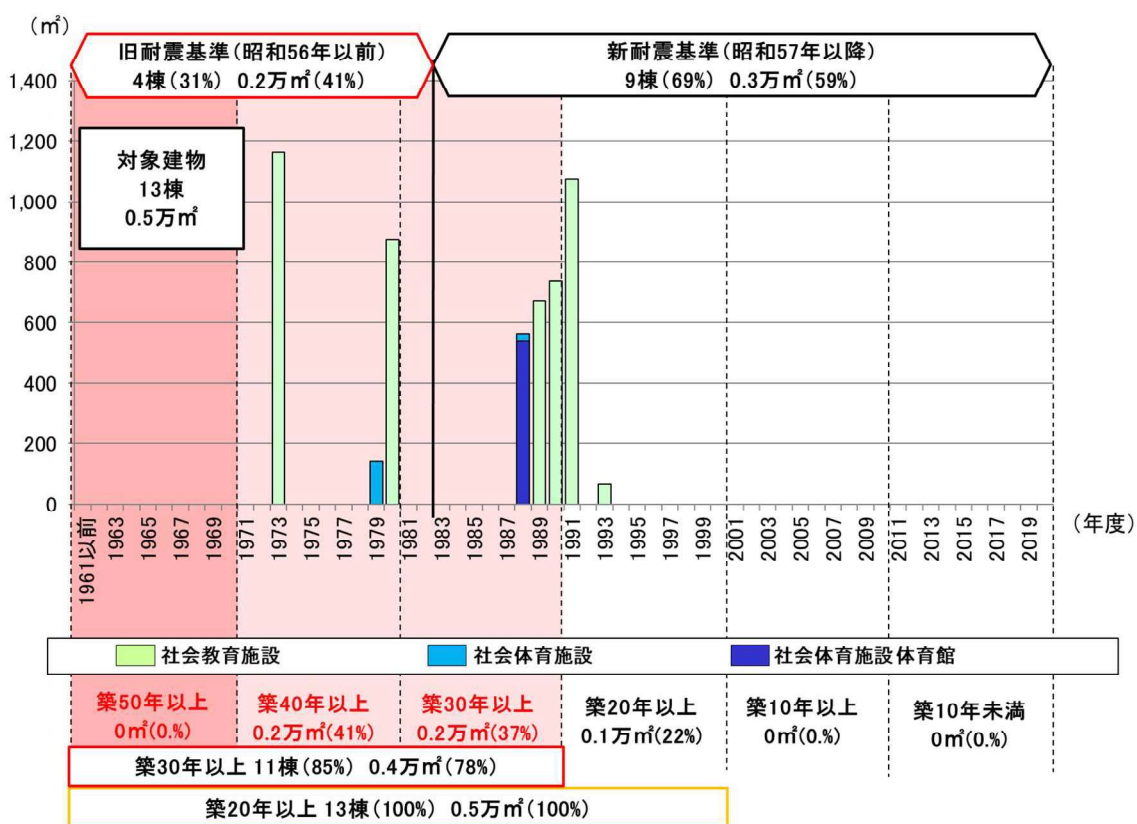


図. 築年別整備状況

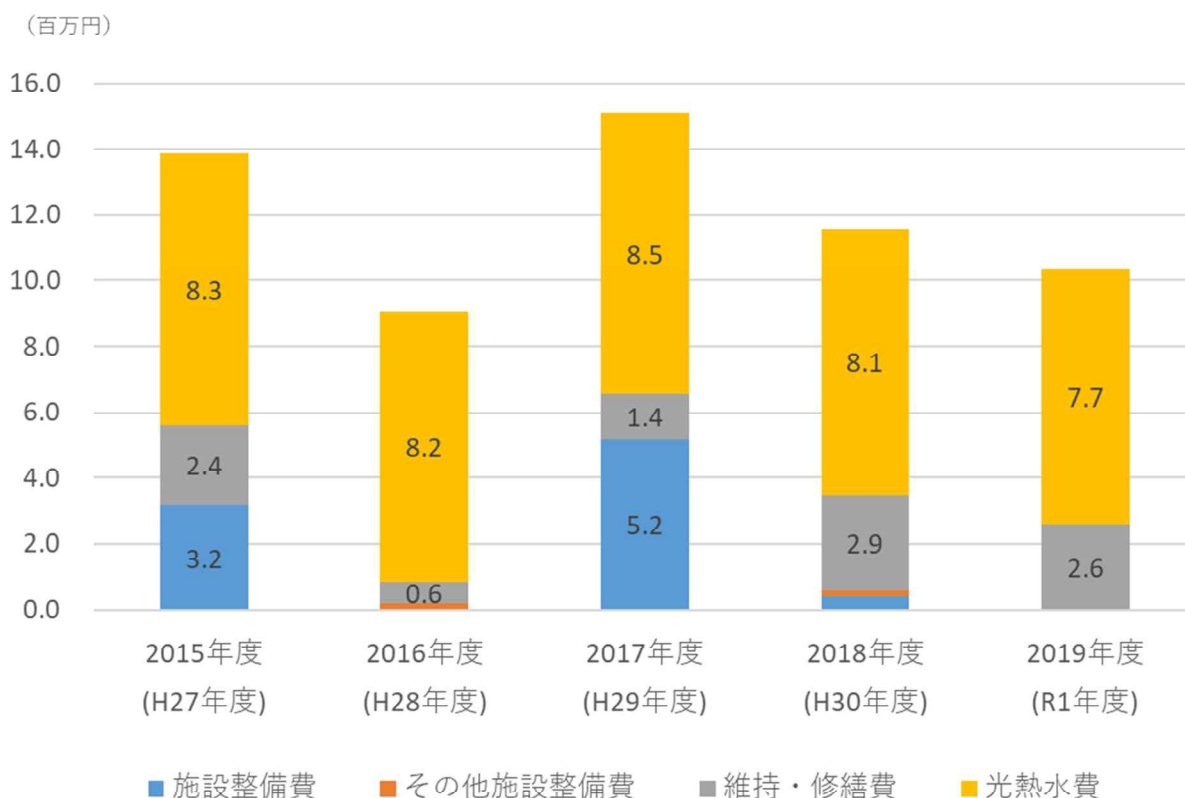
3-2. 過去の施設関連経費

2015（平成27）年度から2019（令和元）年度の5年間における施設関連経費は、年間約9.1～15.1百万円程度で推移しており、平均は約12.0百万円／年となっている。

単位：百万円

項目	2015年度 (H27年度)	2016年度 (H28年度)	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	平均
施設整備費	3.2	0.0	5.2	0.4	0.0	1.7
その他施設整備費	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1
維持・修繕費	2.4	0.6	1.4	2.9	2.6	2.0
光熱水費	8.3	8.2	8.5	8.1	7.7	8.2
合計	13.9	9.1	15.1	11.6	10.3	12.0

図表. 過去5年間の施設関連経費



3-3. 施設の老朽化状況の実態

各施設の老朽化状況を把握するため、現地調査により構造躯体以外の劣化状況等の評価を行った。評価にあたり、「屋根・屋上」、「外壁」、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」の5つの部位について、劣化状況を4段階（A～D）で評価し健全度を算定した。これらの評価により、構造躯体以外の劣化部位の修繕コストや改修等の優先順位づけを行い、今後の維持・更新コストに関する試算に反映した。

「屋根・屋上」、「外壁」、「内部仕上げ」は目視により、「電気設備」、「機械設備」は各部位の改修年からの経過年数を基準として、解説書に準拠したA～Dの4段階で評価する。

表. 構造躯体以外の劣化状況の評価

評価基準		経過年数による評価 【内部仕上げ、電気設備、 機械設備】	
目視による評価【屋根・屋上、外壁】			
評価	基準	評価	基準
良好 A	概ね良好	良好 A	20年未満
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)	B	20～40年
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)	C	40年以上
劣化 D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等	劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年 文部科学省）

建物の健全度は、5つの部位におけるA～Dの4段階で評価される劣化状況に基づき、100点満点で数値化する。①部位の評価点、②部位のコスト配分は以下の表のように定め、③健全度を100点満点で算定する。

表. 健全度の算定方法

①部位の評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

評価	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度の算定方法

$$\text{総和 (部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年 文部科学省）

劣化状況調査の結果を次に示す。100点満点である健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示している。

表. 各施設の老朽化状況一覧

通し番号		施設名	用途区分		建物基本情報			構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考	
			学校種別	建物用途	階数	延床面積 (㎡)	建築年度 西暦	築年数 和暦	耐震安全性	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	長寿命化判定	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)			
1	中畑公民館・農村改善センター	社会教育施設	その他	RC	1	1,075	1991	H3	29	新				長寿命	-	C	B	B	B	64	
2	三神公民館	社会教育施設	その他	RC	2	874	1980	S55	40	旧	-	H25	21.0	要調査	B	C	B	C	C	56	
3	ふるさとの館	社会教育施設	その他	W	1	457	1990	H2	30	新				改築	A	B	B	B	B	77	
4	あゆみの館	社会教育施設	その他	W	1	189	1990	H2	30	新				改築	A	B	B	B	B	77	
5	創作の館1	社会教育施設	その他	W	1	46	1990	H2	30	新				改築	A	A	B	B	B	84	
6	創作の館2	社会教育施設	その他	W	1	48	1990	H2	30	新				改築	A	B	B	B	B	77	
7	陶芸の館	社会教育施設	その他	W	1	65	1993	H5	27	新				改築	A	B	B	B	B	77	
8	旧図書館	社会教育施設	その他	RC	1	672	1989	H元	31	新				長寿命	C	B	C	B	B	59	
9	旧中央公民館	社会教育施設	その他	RC	2	1,162	1973	S48	47	旧	-	H25	16.3	要調査	C	C	C	C	C	40	
10	放送・観覧席	社会体育施設	その他	RC	1	61	1979	S54	41	旧	-			要調査	B	B	B	C	C	66	
11	倉庫・便所	社会体育施設	その他	RC	1	79	1979	S54	41	旧	-			要調査	C	B	B	C	C	63	コンクリートブロック造(OB造)
12	勤労者体育館	社会体育施設	体育館	S	2	540	1988	S63	32	新				長寿命	B	B	C	B	B	62	
13	テニスコートハウス	社会体育施設	その他	S	1	24	1988	S63	32	新	-			改築	A	A	-	B	B	90	アルミニウム造(AL造)

建物情報一覧表

■: 築50年以上 □: 築30年以上 基準 2020

■: 概ね良好 □: 広範囲に劣化
■: 部分的に劣化 □: 早急に対応する必要がある